

# おきたま 社会教育情報

Vol.166 令和6年7月号

## 令和6年度置賜社会教育振興会総会・合同研修会

6月29日（土）、高島町生涯学習館を会場に、令和6年度置賜社会教育振興会総会並びに合同研修会を開催しました。総会では、今年度の事業計画、予算案を中心に慎重審議いただきました。また、役員については改選の年ではないため、会長・副会長・監事ともに昨年度に引き続きお願いすることとなりました。今年度も、委員の皆様にご承認いただいた計画に沿って事業を展開し、置賜地区の社会教育のさらなる発展と振興に尽力して参ります。

総会終了後に開催した合同研修会では、杉山 文野氏より、「はじめての LGBTQ ～性の多様性と人権～」と題して講演いただきました。LGBTQ の人に会ったことがないのではなく、見えていなかっただけであること、LGBTQ の理解者として当事者とともに行動する、支援するアライ(Ally)を増やしていくことなど、ご自身の体験を基にしながら、具体的にお話いただきました。参加者からは、「特別なことではなく、多様な世界であることを幼少期から伝えていくことで、誰もが生きやすい世の中になるのではないかと思います。」「多様性には公平、包摂性が必要、セットであるという点、『目に見えない』という点を心に留めていこうと思いました。被害者、加害者をつくらないために、子どもたちに事実として伝えることが大切だと感じました。」などの感想が寄せられました。100名を超える方に聴講いただき、盛会のうちに終了することができました。

当日、質疑応答の時間を確保することができなかつたため、以下に寄せられた質問と杉山先生からの回答を掲載します。



### <質問>

自分の性に違和感を覚えた子たちが、安心して過ごせる場所をつくるためにはどうしたらいいでしょうか。

### <回答>

まずは周囲の大人が多様な性に関して、正確な知識を身につけることが大事だと思います。その上で、「男の子(女の子)はこうあるべき」「セクシュアルマイノリティとはこうあるべき」「あなたはこうあるべき」など、自分の価値観を押し付けることなく、本人の意見を尊重してあげるのが良いのではないのでしょうか。また、日頃から積極的に「ウェルカミングアウト(アライがいることの可視化)」をしていただければと思います。

押し付けることなく、本人の意見を尊重してあげるのが良いのではないのでしょうか。また、日頃から積極的に「ウェルカミングアウト(アライがいることの可視化)」をしていただければと思います。

# 第1回公民館・コミュニティセンター・社会教育関係職員研修会 (兼)地域とともにある学校づくり研修会

8月6日(火)、飯豊町町民総合センター「あ〜す」を会場に、標記研修会を開催いたします。今年度は、大阪市立大空小学校初代校長の木村 泰子氏を講師に迎え、「地域とともにある学校づくり〜みんなの学校の実践より〜」と題して、ご講演いただく予定です。

地域学校協働活動が始まる前から、学校と地域がチームとなって、「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに取り組んでこられた実践について、具体的にお話しいただきます。この機会に、「地域とともにある学校」について一緒に考えてみてはいかがでしょうか。

定員までまだ余裕がありますので、右側の二次元コードを読み取ってお申込みください。

(お問合せ先:置賜教育事務所社会教育課 0238-88-8242 担当:秋山)



**講師** 木村 泰子 氏

(大阪市立大空小学校初代校長)

「みんながつくる みんなの学校」を合言葉にすべての子どもを多方面から見つめ、全教職員、地域住民のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注いだ大阪市立大空小学校初代校長。2015年に45年間の教職歴をもって退職した後は、全国各地で講演活動等を行っている。



## ACP 研修会開催

A・・・アクティブ  
C・・・チャイルド  
P・・・プログラム

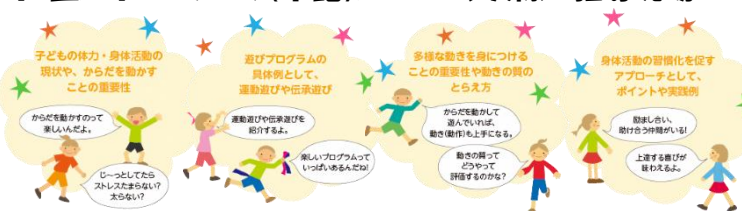
令和6年8月24日(土)  
南陽市民体育館

今年度もスポーツ少年団活動の一つとして、ACP 普及促進研修会を上記の日時と会場で行います。JSPO 資格(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格)更新研修にもなっており、置賜各市町より参加いただき開催されます。積極的にからだを動かすことの楽しさを子どもたちに伝え、運動・スポーツに対する好奇心やチャレンジ精神を引き出すプログラムを学ことができる研修会となっています。申込期限は7月24日(水)です。興味のある方は今すぐ下記のQRでお申込みください。(参加料無料)



<ACP(アクティブチャイルドプログラム)とは> 例:集合ゲーム、大波小波、ゴム跳び

- 1 日本スポーツ協会が開発した運動プログラム・・・例:からだじゃんけん、大根抜き、ひよこの闘い
- 2 子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得することができます
- 3 子どもたちが楽しみながら積極的にからだを動かせるのが特徴です
- 4 主に4つのテーマ(下記)について、実際の指導現場への普及を図っています



今年度の指導者

理論編:寒河江寿樹氏(川西町)

実技編:瀧澤孝次氏(米沢市)

船山広昭氏(川西町)※総括含



→ コードを読み取っていただくと、山形県のHP上で本紙のデジタル版とバックナンバーがご覧いただけます。

【お問合せ先:置賜教育事務所社会教育課 TEL 0238(88)8242】